

7月～9月の活動予定

緊急事態宣言は解除に

なりましたが、まだ安心ができません。三密を避けるため集会・会合などに制限があります。7月以降も状況により変わります！

7月の動き

- 2：第2回 HS さやま調整委員会 (10:00～ふれあい館)
- 5：NPO 法人理事会 (10:00～市民会館)
- 6：第3回事務局会議 (9:30～狭山台公民館)
第2回子育てプレイス奥富打合せ (16:30～)
- 10：支援員研修ピジターデー(狭山開催) **中止**
- 13：第4回事務局会議第2回運営委員会 (合同) (18:00～ 中央公民館)
- 16：学童保育室長会議 (9:00～奥富学童保育室)
：第1回HSさやま訪問支援員会議 (10:00～奥富ふれあい館)
- 23：スタッフ全体研修会 **延期**

8月の動き

- 1：第5回事務局会議 (9:30～堀兼公民館)
第3回運営委員会 (10:45～堀兼公民館)
- 3：第3回子育てプレイス奥富打合せ (16:30～)
- 6：第3回HSさやま調整員会議

- (13:30～狭山台公民館)
- 20：学童保育室長会議 (9:00～奥富学童保育室)
- 20：HS さやま運営委員会 **書面**

9月の動き

- 5：第6回事務局会議 (9:30～狭山台公民館)
第4回運営委員会 (10:45～狭山台公民館)
- 7：第4回子育てプレイス奥富打合せ (16:30～)
- 3：第4回HSさやま調整員会議 (13:30～狭山台公民館)
- 10：学童保育室長会議 (9:00～奥富学童保育室)
- 17：第2回HSさやま訪問支援員会議 (10:00～狭山台公民館)

2020年度通常総会(第15回)終る

2006年に創設した NPO法人さやま保育サポートの会は、15年目に入りました。今回の第 1 回理事会・総会は、新型コロナウイルス禍のため止むを得ず書面総会になりました。ご協力ありがとうございました。

書面表決の結果、すべての議案について可決されました。その中で、創立以来代表理事を担ってきた諏訪きぬさんが、一身上の理由で代表理事並びに理事を辞任されました。豊かな見識と熱意でNPOの事業をここまで育ててくださったことに深く感謝申し上げます。今後は、事務局員としてもうしばらくお付き合いいただくことになっています。なお新理事には、新狭山学童保育室長斎藤裕美さんが選任されました。

事務局たより

世界中で拡大する新型コロナウイルス感染。WITH CORONA 時代といわれ、規制が解かれても先が見えず、まだしばらく「こわごわ」ですね。東京・埼玉を中心に感染者がまた増加に転じています。生活習慣や暮らし方、掃除、消毒など留意せねばならないことがたくさんあり、各事業所のみなさまには大変なご苦労をおかけしています。引き続き身近な日々の生活を楽しみ、早寝早起き・快食快便・戸外の運動量を確保して免疫力を高め、たった一度の「子ども時代」を少しでも豊かにできるように支えていきたいと思えます。ご協力のほどをお願いいたします。

☆スタッフ募集！！ 福祉の世界も保育の世界も介護の世界も人手不足。家族の人員が減り、家庭の機能が弱くなるほどに、社会的なサポートが必要になってきているのですが、そのサポートの手が足りなくなっています。乳幼児に関心のある方・学童に関心のある方・親子の触れ合いに関心のある方、いらっしやいませんか。よつばのおうち・4学童保育室・子育てプレイス奥富・訪問型子育て支援事業等の場で、皆さま方のお力を必要としています。**見学も随時OKです。**
TEL&FAX : 04-2957-0451 MAIL : yotuba-2006@qi9.so-net.ne.jp へご連絡ください。お待ちしております。

☆下記の表は 2020 (令和2) 年度の会議等のメンバー構成です。事務局会議・運営委員会を第1月又は土曜日に、学童保育室長会議を第2木曜日(事務局出席)に行い、運営がスムーズにいくよう努力しています。

NPO 法人会員の状況:

正会員29名 ・準会員19名

NPOは会員によって支えられ成り立ちます。スタッフの皆さんが会員になること、それが新体制で臨む課題です。ご検討下さい！

事務局： 8名

粕谷文勝・忍成俊一
諸澤富久枝・石森幸雄
佐藤洋子・宮本雄司・
大賀明子・諏訪きぬ

運営委員会： 10名

宮崎雅代(よつばのおうち)・斎藤裕美(学童保育)・
西本桜子(プレイス)・
山根静子(訪問事業)・
事務局(6名)

学童保育室長会： 4名

柴田浩代・玉田京子
斎藤裕美・石居福子
食育係： 4名
蜂谷千枝子・河野順子
西 孝子・伊藤清乃

NPO法人さやま保育サポートの会だより

第69号

2020・7・20 発行

NPO法人さやま保育サポートの会事務局：〒350-1304 埼玉県狭山市狭山台3-8-12 よつばのおうち内

TEL&FAX：04-2957-0451 MAIL：yotuba-2006@qi9.so-net.ne.jp

http://sayama-portal.jp/sayama_hoiku_support/

大賀明子西武文理大学教授を新代表理事に選任！

7月5日の第1回理事会において、諏訪きぬ代表理事退任に伴う新代表理事として大賀明子西武文理大学教授(母性看護学)を選任いたしました。校務多忙の中で代表理事に就任していただきました。大賀先生とは、子育てプレイス奥富で西武文理大学看護学部の学生さんを実習に受け入れて以来のおつきあいもあり、NPOにとっては願ってもない適任者をお迎えすることができました。副代表理事には佐藤洋子さん、宮本雄司さんが選任されました。



よつばのおうちから始まった14年半にわたる諏訪きぬ代表理事時代を第1期NPOとすれば、ここからはグッと若返った大賀代表理事の下、第2期NPOの時代が幕開きます。子育て・子育て支援を掲げて歩み続けてきたましたが、家庭の子育て状況が変化するにつれて、その支援のあり方はより多岐にわたるようになり、複雑化してきています。今までの「保育」の視点に「母性」「看護」の視点を加えて、時代にマッチした子育て・子育て支援がNPOスタッフの総力を結集して、ダイナミックに展開されることと期待しています。

代表理事退任のご挨拶

諏訪 きぬ

体験したことのない新型コロナウイルス感染拡大のなかで、NPOの各事業所はドギマギした日々を過ごしてきました。長引く自粛生活の中で、家庭に閉ざされた親子がどのような生活をしているかを案じ、子どもの姿なく所作のない職場に居る辛さをイヤというほど味わいました。

私も代表理事14年半のなかで、もっとも悩ましい問題に直面した日々でした。5月27日の総会は「書面による総会」となり、また関連する団体の総会はZoomによるリモート総会となりました。「コロナ後は元のように戻らない！」といわれています。家庭にいる子どもたちにくつかの学校がオンラインによる遠隔授業を試みました。オンライン時代の子どもたちは、登校日が減って家庭で学習できる時代が来るかもしれません。事務局会議でも、当NPOのリモート対応が問題に上がっていました。

長い代表理事在任期間中に、頭を下げるような大きな事故や事件もなく、よいスタッフに恵まれて、責務を全うできましたことに心から感謝しています。可愛く小さかったNPOは、大きく育ち立派になりました。スタッフをはじめ皆さまのご支援とご厚情にお礼申し上げます。

在任中にやり残したこともあり、引き継ぎも十分できなかったことから、しばらく事務局員としてNPOの運営に参加させていただくことになりました。要支援の身となりお世話をおかけしますが、よろしく願いいたします。

代表理事就任のご挨拶

大賀 明子

この度、諏訪きぬ代表理事の後任を拝命いたしました。大賀明子でございます。とても、とても、身の引き締まる思いしております。諏訪先生から、子育てをするお母さま達の「駆け込み寺」のようなところをつくり、さやまの「子育て・子育て」を支えたいと「さやま保育サポートの会」立ち上げのお話をうかがったことが、ついこの間のような気がしております。

私は諏訪先生に修士論文のご指導をいただいたのですが、そのときには、このような日がくることは、想像もしていませんでした。

私は助産師です。これまでも多くのお母さま方と接する機会がありました。2009年に西武文理大学に看護学部ができ、ご縁があって狭山で仕事をする事になり、現在は母性看護学を教えております。

2018年の狭山市の出生数は889人、ひとりの女性が一生のうちに産む子どもの数とされる合計特殊出生率は1.18人。全国平均以下の数値ですが、そこに親となろうとしている人や子どもがおり、子育てをする誰かがいるのであれば、当NPOの存在価値は大きいと思います。諏訪先生がご専門とされる保育学とはまた違う側面から、「親となること」「親をすること」を一緒に考え、お手伝いができたらと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

よつばのおうち

新型コロナウイルスによる4月7日の緊急事態宣言発令から約3ヶ月間、登園自粛や、臨時休園で子どもたちが全員揃うことはありませんでした。徐々に登園が再開されたものの、長期にわたってお休みだった期間を飛び越えて、いつものように…とはいきませんでした。慣らし保育のやり直し、親子分離の不安、担当保育士との関係など、もう一度立て直しをしながらの再スタートとなりました。

いろいろな行事が中止になってしまうなか、いただいた夏野菜で給食の下準備をしたり、染紙やタンポでうちわや七夕飾りを作ったり、暑い日は、泥んこ遊びや、色水遊び、水遊びをして過ごしています。

7月の在籍人数は、0歳児2名、1歳児6名、2歳児8名の16名。19名定員なので、今年度のよつばのおうちには、まだ空きがあります。



保育サポート研究所

7月から大賀新代表理事を迎えましたが、保育サポート研究所として、どのような体制で、どのような課題に取り組んでいくか、というところまで話し合う時間をとることができていません。

家庭訪問支援を掲げて活動しているHSJなどの総会資料からは、就学前までのお子さんのいる家庭を支援対象としていたのを「学童期の子どものいる家庭にまで拡大する」とか「外国人家庭の支援にもっと力を入れる」とか「多胎児家庭の支援に取り組む」とか、今日的課題に向かう動向を知ることができます。

当NPOの各事業所は、「子育て・子育て支援」を掲げての活動を行っているわけですから、それぞれのところ



にある問題や課題を言葉化し、共通の課題に練り上げ、それらを当研究所の研修事業にしたり、発信の場として講座をくんだり、データ収集をして研究的に追求してみたりできたらと思います。「コロナ時代の保育の工夫」も共通テーマですね！

子育てプレイス奥富

子育てプレイス奥富は、コロナウィルス拡散防止の為、3月から休館しておりましたが、6月8日より制限を設けての再開となりました。利用者さんからは、再開して嬉しい・心待ちにしておりましたと有難いお言葉をたくさんいただきました。久しぶりに会えた利用者さん、お子さんたち。みなさん、とってもお元気で安心しました。

今年もふれあい館入口に、笹を飾りました。

色とりどりの七夕飾りや利用者さんに願いごとを短冊に書いていただき、飾っています。

★みなさんの願い事が叶いますように★

まだまだ、大変な時ですが、

利用者さんみなさんが安心して過ごしていただけるようスタッフ一同頑張っています！



奥富学童保育室

新学期から3ヶ月以上が経ちました。しかし本格的に始まったのは6月からです。奥富学童でも6月に入ると、徐々に子ども達の登室が増えてきました。子ども達はいつも通りの笑顔で元気いっぴいの姿を見せてくれ、私たちはホッとしました。

学童ではひとり遊びを中心に行っています。はじめは「つまらない」の声もありましたが、日にちが経つごとに、色々と工夫をして遊ぶ姿が見られるようになってきました。ひとり遊びではありませんが、衝立越しに話しをしたり、楽しんでいる子ども達の姿を見ると、子どもの順応性はすごいなと改めて思うこの頃です。

奥富農園では5月にはいちご狩り、6月にはキュウリやトマトの収穫をしたり、じゃがいも掘りもしました。5～6名で畑に行き、大きく実った野菜たちにみんな大喜びをしていました。

新狭山小学童保育室

今までとは違った生活となり、子どもたちも戸惑っているようです。“学校に行きたくない!”“お腹が痛い”“暴力的になる”など、行動にも表れています。学童としてできることは何か、模索する日々ですが、子どもたちの話をしっかりと聴いてあげること、「3密」を回避しながら少しでも楽しい時間を作ることを考えながら保育をしています。

その中で、6/29に「新入生歓迎会」を行いました。いつもなら上級生の出し物で盛り上がる所ですが、3密になってしまうため、それができません。その代わりに、新入生の自己紹介の後、お祝いの「お名前ビンゴ」をしました。名前の文字数の少ない子が有利と思いきや、7文字のお友だちが1番先にビンゴでした。1文字1文字に一喜一憂の一時でした。

これから、「けん玉検定」や「学童ギネスに挑戦！」の牛乳パック積み上げゲーム、ペットボトルキャップ積み上げゲームやカエル飛ばしゲームなどで子どもたちを盛り上げていきたいと思っています。

柏原小第一学童保育室

6/15から学校の通常日課が開始され、1年生は学校に慣れる間もなく5時間授業となりました。

学童ではコロナ対策をしながら子ども達に楽しくリラックスして過ごしてもらいたいと、色々な工夫をしています。三密を防ぐため1テーブルに2人の指定席を設け、それぞれの席で、おやつ・学習・一人遊びをしています。また、社会的距離をとりながら2,3人でカード遊びやゲーム遊びなどを楽しみ、読書に熱中する姿も見られます。でも、なんとといっても子ども達は外遊びが大好きです。陽が落ちるまで1時間近く思い思いに遊んでいます。

また、7月からレジ袋が有料化となりました。学童でも、おやつ菓子袋や使用済みのペーパータオルは小さく丸める等ゴミの最小化を図りながらプラスチックが環境汚染に繋がることを伝えています。

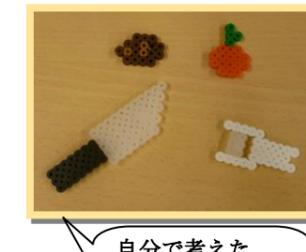


御狩場小学童保育室

緊急事態宣言が解除され、学童にも少しずつ懐かしい顔が戻ってきました。しかし、役所からは「少しでも3密を避けるため・・・出来るだけご自宅でお過ごしいただきますよう・・・」とのメールが届き、いまだに頑張っているご家庭もあり、職員としてとても心苦しく感じています。

学童に登室できても制約が多く、本来の学童保育の良さを生かすことができない日々です。ほとんど一人遊びしかできない中で、それでも自分の力を伸ばし成長していく子どもたちの姿に、感動の毎日です。

一人遊びの代表！アイロンピース



鬼滅の刃シリーズ・図案を使って

自分で考えたステッキー・リンゴ包丁・ピーラー